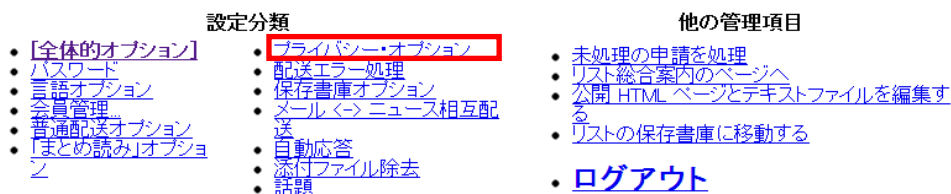


9. MLに管理者のみ投稿できるように設定する

※初期設定で予め設定されていますので、変更する場合以外は設定は不要です。

- (1)管理ページにログイン後、上部メニューから「プライバシーオプション」をクリックします。



- (2)「プライバシー・オプション」の設定を変更します。

- ①「新しく登録する会員のデフォルトを制限付き会員にしますか」を「はい」
- ②「制限付き会員から投稿があったときの動作」を「拒否」
- ③「動作が定義されていない非会員からの投稿に対する動作」を「拒否」に設定し「変更を送信する」をクリックします。

- (3)画面上部メニューから「会員管理」をクリックします。

- (4)画面下「会員関連のその他の操作」で「全員の制限（モデレーション）フラグをセットする」を「オン」にし、「セット」をクリックします。

会員関連のその他の操作

- 全員の制限(モデレーション)フラグをセットする。(隠れ会員を含む)

オフ オン

セット

- (5)上部メニューから「全体的オプション」をクリックします。

- ①「メールの送信者を隠して、リストアドレスに置き換える」を「はい」
- ②「もし、Reply-To:ヘッダがメールに付けられていたら、それを取り除きますか? (後略)」を「はい」に設定します。
- ③「投稿された記事の返信先を選んでください」を「別のアドレス」に指定し、「別の Reply-To アドレス」に返信先として受付できる別のメールアドレスを入力します。
- ④「毎月パスワード備忘通知を送りますか」を「いいえ」
- ⑤「新入会員に送るメールの冒頭に挿入する文章」を空欄にします。
- ⑥「新入会員に歓迎メールを出しますか?」を「いいえ」
- ⑦「リスト退会者に送信する文章」は必要に応じて入力してください。退会時に送信されるメールの内容になります。
「退会する会員にお別れのメールを出しますか?」は必要に応じて「はい」または「いいえ」を設定します。

- ⑧ 「投稿が承認のため保留されたら投稿者にメールしますか?」を「いいえ」
- ⑨ 「新入会員のデフォルト設定値」
- ・「全員アドレスを隠します」 — チェックする
 - ・「投稿に対する確認通知を送ります」 — チェックしない
 - ・「会員からの投稿は本人には送られません」 — チェックする
 - ・「リスト会員に重複するメールを送りません」 — チェックする
- ⑩ 「管理コマンドが含まれているメールの配送を保留しますか?」を「はい」
- ⑪ 「このメーリングリストからのメールに RFC 2369 ヘッダ (List-*) を付けますか?」を「いいえ」
- ⑫ 「投稿記事に List-Post: ヘッダを必要としますか?」を「いいえ」
- 設定後、「変更内容を送信」をクリックします。